

# フロー試験キット

こまごました試験キットをコンパクトにまとめました！

便利なALL IN ONE!!



## 【簡易テーブルフロー試験】

JASS 15M-103 準拠/JHS313-1999 準拠

無収縮モルタルの柔らかさの指標である簡易テーブルフロー試験は、使用水量により変化します。流し込み用の無収縮モルタル（グラウト材）では、通常はJロートによる流下時間を測定します。

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築改修工事監理指針（平成19年度版・（財）建築保全センター）では、Jロートによる流下時間の測定に加えて、**フローテーブルによるフロー値（広がり）を測定すること**を推奨しています。この理由は、流下時間の測定では、ストップウォッチのスタート・ストップや流下終了の判断に、測定者による多少の誤差があること、フロー値の測定では、広がりの状態を写真による記録として、明示できるからです。

## 【モルタルフロー試験キットの内容一覧】

- 持ち運び便利なプラスチックコンテナ
- 試験用ガラス板（厚さ5mm×400×400・強化ガラス）
- 目盛り入り透明フィルム
- 水平器
- くさび
- コンベックス
- 水量測定用軽量カップ
- ストップウォッチ
- ワイパー
- ヘラ
- 測定用塩ビ管3種 50φ×50h・80φ×80h・50φ×100h)

## テーブルフロー試験の手順

※試験場所は**振動**がなく、**直射日光のあたらない場所**で実施してください。

※本試験は建築改修工事指針 平成19年度版（下巻）によります。

### ①ガラス表面の清掃



乾いたタオルで表面を拭いてください。

ガラス表面は乾燥状態にしてください。

### ⑤静置



蓋をして容器を引き上げ後、3分間静置します。

風の影響が無いよう、蓋をしてください。



### ②ガラス板の水平確保



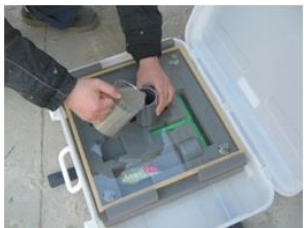
水平器を用いて水平を確保して下さい。

### ⑥フロー値の測定



2直角で測定し、平均値を求めてください。

### ③スラリーの流し込み



容器上面までスラリーを注いで下さい。

容器は  
φ50×高 100 mmです

### ⑦ガラス板の清掃



試験終了後は速やかに試験器具を水洗いして下さい。

### ④容器の引き上げ



ヘラを用い、スラリーを掻き出して下さい。

### ⑧試験完了



試験器具を所定の位置に収納して下さい。

#### ■関連商品■

圧縮強度試験用簡易型枠

(古紙再生利用品)

テクニカルピース



焼却しても

有害ガスが出ません!

※(財)建材試験センターにより、品質性能試験報告書を取得済みです。

50φ×100L 120個/箱



## モルタルフロー試験キットに関するお問い合わせ・連絡先

★カタログ記載データは、当社の試験データであり、製品の性質を絶対的に保証するものではありません。  
また、製品の誤った使用による損傷・損害については責任を負えません。

## 株式会社トリスミ

〒175-0094 東京都板橋区成増 3-35-2

【TEL】 03-5383-4592

【FAX】 03-5383-4593

メールアドレス info@torisumi.co.jp

ホームページ <http://www.torisumi.co.jp>

### 取扱商品

- ・土木（道路/河川）資材
- ・耐震/免震 他各種工事
- ・節電/リサイクル/エコ
- ・シート/養成シート類
- ・防錆材/耐熱塗料
- ・セメント/ロックウール
- ・インフラ関連資材
- ・コンクリート製品関連
- ・建築/住宅関連資材
- ・試験機器
- ・安全用品